

ヒアルロン酸を用いた生理学的精子選択術

～PICSI～

卵子や卵子を取り巻く細胞である卵丘細胞の表面はヒアルロン酸に覆われています。

これまでに、より良く成熟した精子はヒアルロン酸への結合能力が高く、成熟度の高い精子ほど、染色体異常率が低く、遺伝子である DNA のダメージが少ないことが明らかとなっています。

通常の顕微授精では運動性や奇形性、つまり見た目で見分けて精子を選別しています。

しかしながら、これらの視覚的な選別のみでは精子が保持する DNA の損傷が分からず、染色体異常による異常受精のリスクを回避できません。

この PICSI では成熟精子のみが持つヒアルロン酸に付着するという能力を利用し、成熟精子を選別し、顕微授精を行います。

